

このアンケートは、諫早市が「ACP」の普及啓発に取り組んでいくために、医療機関・介護事業所等における「ACP」認知度を調査するものです。

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは
人生の最終段階の医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセスのことです。

○医療機関・事業所名（ ）

○職種

※複数の資格をお持ちの方は、現在携わっている仕事に最も関係のあるものを選択して下さい。

- 医師 歯科医師 薬剤師 保健師 看護師 理学療法士
作業療法士 栄養士 介護福祉士 介護職員 社会福祉士
ソーシャルワーカー ケアマネジャー 主任ケアマネジャー
その他（ ）

Q1 「ACP」を知っていますか。

- 知っている 聞いたことはあるが、よく知らない 知らない

Q2 人生の最終段階の患者さんや利用者さんとどのくらい関わりがありましたか。

- 1か月に1名以上 半年に1名以上 1年に1名以上 ほとんど関わりがない

Q3 人生の最終段階の患者さんや利用者さんに対し、「ACP」を実践したことがありますか。

- 実践したことがある 実践したことはない

Q4 Q3で「実践したことがある」と回答した方のみお答えください。

具体的にどのようなことを実践しましたか。

Q5 「ACP」は必要だと思いますか。

必要だと思う 必要だと思わない よくわからない

Q6 Q5で「必要だと思わない」と回答した方のみお答えください。

必要だと思わない理由を教えてください。

Q7 「ACP」に関する研修を受講したことがありますか。

受講したことがある 受講したことがない

Q8 今後「ACP」に関する研修を受講したいと思いますか。

受講したいと思う 受講したいと思わない

Q9 「ACP」に関することについて、どんな人の話を聞いてみたいですか。

医師 訪問看護師 ケアマネジャー 対象者の家族

教授 その他()

Q10 「ACP」について「学びたい」「興味がある」という項目について教えてください。(複数回答可)

ACPとは(基礎) ACPの進め方について 事例について

多職種との連携方法について 多職種のそれぞれの役割について

その他()

Q11 「ACP」の取組により、どのようなメリットがあると考えられますか。